



JVA審査委員会特別賞

Tatsuya Sekito

関藤 竜也

株式会社クラダシ
代表取締役社長

【会社所在地】〒141-0021 東京都品川区上大崎3-2-1 目黒センタービル 5F

【事業紹介】クラダシは、社会貢献型フードシェアリングプラットフォーム「KURADASHI」の企画・開発・運営を行うことでフードロスの削減に取り組んでいます。



【PROFILE】

1971年生まれ
京都外国語大学卒
1995年総合商社入社。高度経済成長期の中国駐在を経て独立。戦略的コンサルティング会社取締役副社長を経て、2014年フードロス問題を解決するため、株式会社クラダシを設立し代表取締役社長に就任。

【創業年】2014年

私たちは『ソーシャルグッドカンパニーであり続ける』ことをミッションに掲げ、『日本で最もフードロスを削減する会社』になることをビジョンとしています。世の中には様々な社会課題がありますが、もったいないを価値へをモットーに、社会の中に存在する凸凹をうまくマッチングすることで、課題を解決していきたい。今後も、ソーシャルグッドカンパニーとして社会課題の解決を目的とした社会性、環境性、経済性に優れた活動を続けてまいります。

【座右の銘】一意専心

2つの強烈な原体験

大学4年生時に阪神淡路大震災を経験しました。地震発生後、すぐに震源地で救助活動を行ったのですが、一人の思いや力だけでは支援が行き届かず、より多くの人を救える仕組みやサービスを作りたいと強く思いました。その後、商社に入社し、世界の工場と言われた中国で勤務しましたが、コンテナレベルの食品の大量生産・大量廃棄を目のあたりにし、「社会貢献×フードロス削減」を実現する会社を創りました。

会社の特徴

もったいないを価値へ

クラダシは「もったいないを価値へ」をモットーに、賞味期限の切迫や季節商品などの様々な要因で、消費可能でありながら通常の流通ルートでの販売が困難な商品を買取り、社会貢献型フードシェアリングプラットフォーム「KURADASHI」で販売することでフードロスの削減に取り組んでいます。また、売り上げの一部を社会貢献活動団体へ寄付することで、環境保護や動物保護の団体など、全19団体を支援しています。

事業・サービスの強み

三方良しのスキーム

食品メーカーはフードロス・廃棄コストを削減できること、会員はお得に買い物をしながら気軽に社会貢献ができること、また売上の一部が寄付されることで社会貢献活動団体の活性化につながり、三方良しのスキームを実現しています。

- フードロス削減10,476トン
- 経済効果32億4,754万円
- CO2削減26.81t-CO2
- 寄付51,646,446円



▲KURADASHI サービス紹介



▲KURADASHI スキーム図

受賞ポイント

ECを通じてフードロスを削減するという高い社会性を有した事業を展開。SDGsへの貢献と同時にこれまで収益化が難しいといわれていた領域での成長が見込まれる点が高く評価された。